

萱野北小学校モデル

学年	教材	指導目標	学習用語・押さえるべきポイント
1年生	くちばし	「問い」の文と「答え」の文に気をつけて読む。	「説明」「説明文」「問い」→「答え」の関係
	うみのかくれんぼ	大事な言葉を確かめながら読む。書いてあることを正しく捉える。	「問い」「答え」「大事な言葉」
	じどう車くらべ	説明の順に気をつけて読み、まとまりごとに「しごと」「つくり」を読み分ける。説明の順序を表す言葉を知る。	「問い」、「答え」、「そのために」=文の順序を表す言葉
	どうぶつ赤ちゃん	動物の説明を比べて読み、特徴の違いを読み取る。	「問い」、「答え」、「比べる」
2年生	たんぼぼのちえ	説明する文章を読むときには、順序やわけに気をつけて読む。	説明の順序を表す言葉(時間、構成、大切さ、わけ)
	【情報】じゅんじょ	順序に着目して、理解・表現する	時間の順序、仕方の順序、大切さの順序
	どうぶつ園のじゅっい	誰が何をしたか、何があったかを順序に気をつけて読む。読んで分かったことと自分の知っていることを比較する。	「時を表す順序」「いつ」「わけ」
	馬のおもちゃの作り方	文章のまとまりに気をつけて読む。「まず」「次に」などの言葉を見つけて、順序を捉える。絵や写真が文章のどこを説明しているかを確かめる	「説明の順番を表す(まず、次に)順序」「絵」「写真」「文のまとまり(段落のこと)」
おにごっこ	何について書かれた文章か、自分の知りたいことは何かを確かめて、大事な言葉や文を見つける。	「問い」「答え」、「自分の考え」「大事な言葉」	
3年生	言葉で遊ぼう/こまを楽しむ	「はじめ・なか・おわり」のまとまりを知る。段落の役割について知る。「問い」と「答え」に気をつけると、文章全体の組み立てや、段落の中心を捉えることができることを知る。	段落・問い・答え・中心文・「はじめ・なか・おわり」(物語とのすみわけを)まとめ(このように)・問いかけ・話題提示・筆者
	【情報】全体と中心	全体と中心の関係に着目して、理解・表現する	文章全体の中心、段落の中心、話の中心、中心文、問い、答え
	【情報】引用	引用の方法を知る	引用
	すかたをかえる大豆	題名や「初め」から話題を確かめる。中の例と話題の繋がりを捉え、それぞれの段落の役割を考える。例を挙げる順序や写真の使い方など、筆者の例の書き方に気をつける	話題、段落、中心文、例の順序、例と話題のつながり、写真の使い方、例の書き方、筆者の工夫
	ありの行列	初めて知って驚いたこと、もっと知りたいと思ったことを見つけてから読む。事柄や説明のつながりや順序を表す言葉に気をつけて読む。読んだ感想を伝え合う	問い・答え・段落・中心文・例・筆者の工夫・段落を短くまとめる「です。」「まず」と「ました。」使われ方の違い
4年生	思いやりのデザイン/アップとルーズで伝える	文章構成や段落同士の関係を確認し、筆者の考えを捉える。考えとそれを支える理由や事例との関係について理解することができる。	対比・双括型・主張・具体例・筆者・理由
	【情報】考えと例	考えや事例の関係に着目して、理解・表現する。	具体例・考え
	【情報】要約するとき	要約の方法を知る	問い・答え・中心文・要約
	世界にほこる和紙	まとまりごとに中心となる語や文を確認し、要約する。	双括型・対比・事例を挙げる(説得力を上げる)・要約・意味段落
ウナギのなぞを追って	興味をもったことを中心に要約し、文章に対する感じ方の違いや良さを考える。	双括型・事実⇒仮説⇒検証(文章構成)・要約(興味を持ったところ)・	
5年生	見立てる/言葉の意味が分かること	・事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成をどらえて要旨を把握することができる。 ・原因と結果との情報と情報の関係について理解できる	要旨・構成・事例(原因と結果)・理由・事実
	【情報】原因と結果	原因と結果の関係に着目して、理解・表現する。	原因、結果
	【情報】目的に応じて引用する	目的を意識して、資料から引用したい箇所を書き留める	目的、引用、事柄
	固有種が教えてくれること	・目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけた。論の進め方について考えたりすることができる。 ・情報と情報の関係のしかた、図などによる語句と語句の関係の表し方を理解し、使うことができる。	構成・段落・図表・グラフ・年表・統計資料・要旨・見出し・資料・話題を変える
	【情報】統計資料の読み方	統計資料を読むときに注意することや確かめておくことを知る。	統計資料
想像力のスイッチを入れよう	・文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げる ・事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができる。 ・文の中の語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解することができる。	構成・段落・事例・例示・仮定・比喻	
6年生	笑うから楽しい/時計と時間と心の時間	・原因と結果など情報と情報との関係について理解することができる ・事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができる。 ・目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけた。論の進め方について考えたりすることができる。	構成・主張と事例の関係・事実・用語の定義・主張を支える理由(事例のまとめ)・実験(目的→方法→結果→考察→具体化)
	【情報】主張と事例	主張と事例の関係に着目して、理解・表現する	主張と事例の関係
	【情報】情報と情報をつなげて伝えるとき	情報と情報の関係を明確にして伝える	具体例・定義・共通点
	『鳥獣戯画』を読む	・目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけた。論の進め方について考えたりすることができる。 ・筆者の考え方や資料や言葉の使い方の工夫を捉える。	表現技法・要旨・評価語(直接表現、感情表現、比較)
メディアと人間社会/大切な人と深くつながるために	・論の展開や表現のしかたに着目して複数の文章を読み、考えを交流する。 ・文と文との接続の関係、文章の構成や展開について理解することができる ・事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができる	構成・要旨・引き付け・展開の工夫・表現技法	